

マツダコネクト

クイックスタートガイド

はじめに

クイックスタートガイドは車両取扱書を抜粋したものです。 詳細な機能、操作方法は車両取扱書を確認してください。

知識

電源ポジションをACCにしたまま放置すると、バッテリ上がり防止のため25分で電源がOFFになります。25分以内にブレーキを踏むか、再度電源を入れてください。

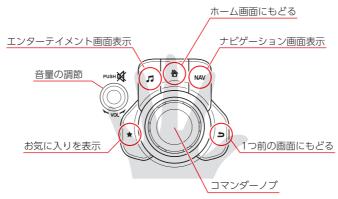
コマンダースイッチ

コマンダースイッチはハンドルから自然に手を下ろした位置に配置されているためスムーズな 操作が可能です。

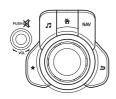
さらに中央のコマンダーノブに手を添えた時の指の位置がそのままスイッチの位置になっているため手元を確認せずに安全に操作できます。

※停車中はタッチパネルでの操作もできます。

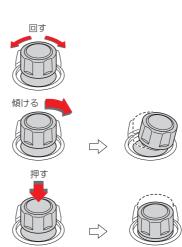
コマンダースイッチの形状は車種により異なります。



●コマンダーノブ



※コマンダーノブは左右への回転、 上下左右のチルト操作で項目を選択し、プッシュで決定します。



センターディスプレイ



センターディスプレイとコマンダースイッチで各種機能の表示や状態の確認ができます。

アイコン	内容	機能
Applications (アプリケーション)	快適ドライブに関する情報を表示します。	 i-DM (☞ 15 ページ) メンテナンス (☞ 18 ページ) 燃費モニター (ドライブモニター) ウォーニング ドライバ選択 (☞ 16 ページ)
Entertainment (エンターテイメント)	多彩なメディアが楽しめます。 ※ DVD/CD、TV はメーカーオ プション装着時	・交通情報 ・FM/AM ラジオ ・Aha™ ・Stitcher™ ・Bluetooth®オーディオ (☞ 6 ページ) ・USB オーディオ (☞ 9 ページ) ・CD ・AUX ・DVD ・TV
Communication (コミュニケーション)	ハンズフリー電話、SMS メー ルなどが利用できます。	• ハンズフリー電話 • SMS メール など
Navigation (ナビゲーション)	地図表示やルート案内などを表示します。 ※ナビゲーションのご利用には 別売のナビゲーション用SD カードPLUSが必要です。	・地図表示・ルート案内 など・ナビゲーション用SDカードPLUSがない場合は、コンパス画面が表示されます。
Settings (設定)	各機能の設定ができます。	 ・アクティブドライビングディスプレイ設定 (☞ 13 ページ) ・サウンド設定 ・画面設定 ・時計設定 ・通信設定 ・安全装備設定(☞ 14 ページ) ・車両装備設定(☞ 18 ページ) ・システム設定

● Bluetooth®機能

携帯機器をBluetooth®接続すると次の機能 音声により次の機能がコントロールできます。 を使うことができます。

- ①ハンズフリー電話 (☞5ページ)
- ②Bluetooth®オーディオ (☞ 6 ページ)
- ③SMS メール(☞7ページ)

●音声認識機能

- ①ハンズフリー電話(10ページ)
- ②オーディオの切り替え(12ページ)

Bluetooth®機器を接続する

(携帯電話・スマートフォン・ミュージックプレーヤーなど)

Bluetooth[®]接続は、専用ケーブルなどを用意する必要がなく、お気に入りの音楽やハンズフリー電話、インターネットラジオなどが楽しめます。

※機器によっては、車両と接続できなかったり、対応できない機能があります。また、アップデートなどにより使用できなくなる場合があります。マツダコネクトで接続確認済み機材は以下のサイトで情報公開しています。

マツダコネクトサポートページ

http://infotainment.mazdahandsfree.com/vehicle_select?language=jp-JP



Bluetooth[®]機器をペアリングする



2_ はい を選択します。



3 新規機器の登録を選択します。



4_ 180秒以内に手順5. ~ 6. を行います。



- **5** Bluetooth®機器を設定します。
 - ※ Bluetooth®機器のBluetooth®登録や操作については、お使いのBluetooth®機器に付属の取扱説明書を参照してください。
 - ① Bluetooth[®]機器で本機を検索します。※ Bluetooth[®]機器に [Mazda] と表示されます。
 - ② 表示された [Mazda] を選択して、ペアリングを開始します。
- **6** 本機のセンターディスプレイに表示された番号とBluetooth®機器に表示された番号が一致していたら はい を選択します。

[Bluetooth®機器]

本機のセンターディスプレイに表示された番号と Bluetooth®機器に表示された番号が一致していた らペアリングを承認してください。

- **7** ペアリングが完了するとペアリングされた Bluetooth®機器の名前が表示されます。
 - ※ペアリングしたBluetooth®機器がハンズ フリーとBluetooth®オーディオに対応し ている場合、両方に接続されます。
- **8** Bluetooth®機器の名前を選択することで接続モードを選択することができます。







知識

●再乗車時の自動接続

車両の電源ポジションをACCにすると、前回接続していたBluetooth®機器に自動接続されます。また、ACCのままBluetooth®機器を車両から離し接続が切断されても再乗車することで自動的に再接続されます。

ハンズフリー電話を使う

●雷話をかける

- ホーム画面から (Communication) を選択します。
- 2. 次の4つの発信方法から選択します。
 - ・お気に入り
 - ※お気に入りに登録された電話番号を選択
 - 連絡先
 - ※ Bluetooth®機器からダウンロードした 電話帳から選択
 - 履歴
 - ※発信履歴と着信履歴から選択
 - ・ダイヤル
 - ※テンキーで電話番号を入力





知識

- ・連絡先と履歴から電話をかけるには、本機とBluetooth®機器がPBAPプロファイルで同期されている必要が有ります。
- ・お気に入りから電話をかけるには、連絡先をお気に入りに登録しておく必要があります。

●電話を切る

通話中にハンドルの "ハングアップ" **本** ボタンを 押すと電話が切れます。



●電話を受ける

着信中にハンドルの "ピックアップ" **く** ボタンを 押すと電話が受けられます。





Bluetooth®オーディオ音楽を聴く

ホーム画面から
 「Entertainment)を選択します。





- **3** Bluetooth ○○○○ を選択します。
 - ※○○○○は接続したBluetooth®機器の情報が表示されます。



- 4 Bluetooth®オーディオ再生画面になり、メニューから再生を選択します。
 - ※ Bluetoothオーディオ再生画面は、お使いのBluetooth®機器のAVRCPバージョンによって表示内容が異なります。







知識

Bluetooth® オーディオは、アルバムアート (アートワーク、ジャケット写真) の表示に対応していません。

SMSメールを受信し読みあげる

- ●新着メッセージを読みあげる(再生)
- _ 新着メールを受信後、**読む** を選択します。



2 再生 を選択するとメッセージを読みあげます。(メールの内容は停車時のみ表示されます)



知識



手順1.で あとで を選択した場合、

Communication → SMSを選択すると未読の受信リストが表示されます。

※ここから読みあげたいメッセージを選択して、読みあげることもできます。

iPhoneでのSMSメール設定例

● iPhone での操作

- ① iPhoneの "設定" → "Bluetooth" → "Mazda" の行の右端にある "①" をタッチします。
- ② "通知を表示" の設定を "オン" にします。

●本機での操作

- ③ホーム画面の "Settings" → "通信" →

 "Bluetooth" を選択し、"Bluetooth" のチェックを外し(接続を一旦解除)、再度 "Bluetooth"
 のチェックを入れます。(再接続)
- ※ホーム画面の "Communication" \rightarrow "SMS" の メニューが白文字になっていれば利用可能で す。

iPhoneには次の制限があります。

- 受信したSMSメールの全てを表示できない場合があります。
- 受信したSMSメールに対する定型文での返信機能は利用できません。
- ※ iPhone は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- ※ iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセン スに基づき使用されています。











USBオーディオを聴く

MP3/WMA/AAC/Oggファイル形式で保存した音楽をUSBオーディオとして再生できます。

※本機ではUSBメモリとUSB接続可能なUSB機器に対応しています。本機で接続確認した機種は以下のサイトで情報公開しています。

マツダコネクトサポートページ

- ※USB3.0の機器には対応していません。また、 USB2.0/1.1 に互換性があるUSB3.0は再生可 能です。
- ※ USB機器の機種やOSのバージョンによっては 対応しない場合があります。





※USB の位置は車種により 異なります。



2 USB1-〇〇〇 または USB2-〇〇〇 を 選択し、USBモードを切り替えます。

※○○○には、接続したUSB機器の情報が表示されます。



知識知識

- ・プレイリストやアーティスト、アルバム、ジャンルなどのカテゴリ別に再生することも可能です。
- ・再生までの時間は、USB機器に収録されているファイル数により異なります。
- ・USB機器など、音楽の保存形式によって操作アイコンが異なることがあります。
- ・カードリーダーやUSBハブには対応していません。
- ・再生可能な音楽ファイルの種類は車両取扱書をご確認ください。

音声認識を利用する

ハンドルの"トーク"ボタン かを押すとナビゲーション、電話、音楽ソース切り替えなどを音声で操作できます。

あらかじめ決められた言葉(コマンド)により次の内容が利用できます。

- 音楽ソースの切り替え: FM、AM、Aha™、Stitcher™、Bluetooth®オーディオ、USBオーディオ、CD、AUX、DVD、TV
- ハンズフリー電話
- SMSメールの送信 など

音声認識でハンズフリー電話を操作する

- ●電話番号から電話する場合



2. 《ピッ となった後に "番号" と話します。



3 電話番号を話します。 ※車種により表示する内容が異なります。



- ●最後にかけた相手先に再度電話する場合(リダイヤル)



2_ "はい" と話します。



3. 最後にかけた相手先に、電話をかけることができます。



- ●直前にかかってきた相手先に電話する場合(コールバック)



2_ "はい" と話します。



3. 直前にかかってきた相手先に、電話をかけることができます。



音声認識で音楽を聴く

- ●音楽ソースの切り替え
 - ハンドルの"トーク"ボタン か を押して とか となった後に"FM"、"AM"、"Bluetooth"、"USB 1"、"CD" などと話すと音楽ソースの切り替えができます。
- ※ Bluetooth®機器やUSB機器などの接続機器やCDメディアの挿入状態によって選択できるメニューが異なります。
- ●各音楽ソース内の音声認識コマンド

"トーク"ボタン が を押して (ピッ) となった後に "ヘルプ" と話すと、実行コマンドが表示されるとともに音声ガイダンスで案内されます。



安全走行のカスタマイズ

ホーム画面の (Settings) から、各種機能がカスタマイズできます。(車種、グレードによって異なります)



アクティブドライビングディスプレイ(AD - Disp)

アクティブドライビングディスプレイの表示の高さを自分の運転ポジションに合わせます。

- ホーム画面から (Settings) を選び、AD-Disp を選択します。
- **2** 高さ を選択し、コマンダースイッチのダイヤルを回してアクティブドライビングディスプレイの表示の高さを調整します。



※アクティブドライビングディスプレイ調整 時の表示



知識

●明るさの調整

自動を選択すると、周りの明るさに合わせて表示の明るさを自動で調整します。 手動で調整したい場合は、明るさ調整の項目でコマンダースイッチをプッシュすることで 自動から手動に切り替えられます。その後、調整レベルを選択し、コマンダースイッチダ イヤルを回して好みの明るさに調整してください。

安全装備

ホーム画面から(Settings)を選択し、タブを選択 すると、次の項目の設定ができます。

※設定できる項目は車種によって異なります。

●車間認知支援システム 警告音のON/OFF、前走車との警告距離の選択が できます。

- ●スマートブレーキサポート (SBS) /スマートシ ティブレーキサポート (SCBS) 警告音量および距離の選択ができます。
- ●リアビークルモニタリングシステム音量 警告音量の選択ができます。
- ●車線逸脱警報システム警告距離、警報感度、警報音の種類および音量の 選択ができます。



利便性のカスタマイズ

ホーム画面の (Applications) から、i-DMや燃費モニターの表示、オイル交換時期などの各種機能がカスタマイズできます。また、ホーム画面の (Settings) から、ルームランプ消灯時間やドアロックが作動する時間などの各種機能がカスタマイズできます。

i-DM (インテリジェント・ドライブマスター)、燃費モニター

●i-DM 表示選択

1分間ごとのスコア表示が確認できる"シンプル"と、自らの運転操作が確認できる"トレーニング"の切り替えができます。

1 ホーム画面から (Applications) を選択します。



2 i-DM を選択します。



3. <a>◆ を選択してメニューバーを開き、<a>◆ を選択し切り替えます。



●ドライバ名変更ドライバ名をお好みの名前に変更できます。

↑ ホーム画面から (Applications) を選択します。



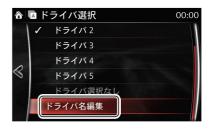
2_ "ドライバ選択"を選択します。



3. 変更したいドライバ名を選択します。



4. スクロールし"ドライバ名編集"を選択します。



5 ドライバ名を編集し、 **▼** を選択します。 入力の仕方参照ページ



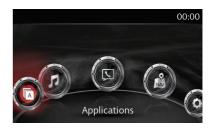
知識

画面に表示されるドライバ 1、2 はキーと連動しており、i-DM スコアとともに個別に管理できます。キーを2個同時に持ち込んだ場合はドライバ 1 が選択されます。

●エンディング画面設定 i-DM スコアと燃費モニターをエンジン OFF 後に表示させることができます。

燃費モニターのエンディング画面設定

ホーム画面から (Applications) を選択します。



❷ 燃費モニター を選択します。



3. ②を選択してメニューバーを開き、②を選択します。





※車種により画像は異なります。







知識

●平均燃費のリセット方法

メーター内に平均燃費が表示している状態で、次のいずれかの方法で平均燃費をリセットできます。

- ハンドルのINFOスイッチを長押しする。
- 燃費モニターとトリップメーターを連動させる機能がONのときは、トリップメーター でTRIP Aをリセットする。
- ホーム画面 → Applications → "燃費モニター" → メニューバー → "燃費リセット"
 を選択する。

●メンテナンス

オイル交換時期(距離の設定)と定期点検(月数設定)を任意に設定します。

車両装備

ドアロック時間、照明の消灯時間の設定などを設定します。(車種、グレードによって異なります)

- a ホーム画面から (Settings) を選択します。
- ●オートワイパー オートワイパーの ON/OFF 設定ができます。

●ドアロック

キーレスエントリーシステム (車から離れた時に施錠するまでの時間や解錠後ドアを開けなかった時に自動で施錠する機能など)の設定ができます。

●方向指示器

スリーフラッシュターンシグナルの作動/非作動 やブザー音量の設定ができます。

●照明

オートライト機能、ライト消し忘れ防止チャイムの音量、ドアが確実に閉まっていない時のルームランプが自動で消灯するまでの時間、ドアを閉めてからルームランプが消灯するまでの時間などの設定ができます。詳しくは、取扱説明書巻末の設定変更(カスタマイズ機能)をご確認ください。





発行元 マツダ株式会社

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1 発行 2016年 7月 18頁 初版